

招福の 愉快な形

～その大らかな視点～

思わずくすりとしてしまうユーモラスな意匠は、星 武二氏ならではのもの。作ることの楽しさがストレートに伝わってくる伸びやかな作品は、事物を見据える大らかな視点から生まれたものである。

制作・協力

星 武二

(国際フード製菓専門学校 / 横浜市・中区)



◆七福神

七福神は福徳をもたらす神として信仰される七体の神のこと。昆沙門天(多聞天)は仏法の守護、福徳を授けるインドの善神。大黒天もインドの神で仏法の守護。中国では食厨の神として寺に祀った。福徳や財宝を与える神とされる。恵比寿はもと海辺漁民の信仰するところだったが、転じて海運の守護となりさらには商業繁栄の神に。弁財天はインドの神で農業神だったが、後に音楽・弁才の神となり、その後仏教において福智・延寿・除災・得勝をつかさどる福徳神になった。寿老人は中国の神で長寿を授ける神。福祿寿も中国の神で福祿を授ける神として信仰を集めた。布袋(和尚)は後梁の禅僧でその円満の相が尊ばれ福徳神となったもの。それまでの仏教・民間信仰などで福徳として信仰されていたものが、経典の「七難即滅、七福即生」や竹林の七賢などにより室町時代に「七」に整えられた。瑞祥の象徴として、絵画・彫刻・芸術の題材とされている。

七福神



七福神

恵比寿 / 福祿寿 / 弁財天 / 昆沙門天 / 寿老人 / 大黒天 / 布袋

昆沙門天



寿老人



恵比須



大黒天



福祿寿



布袋



弁財天

